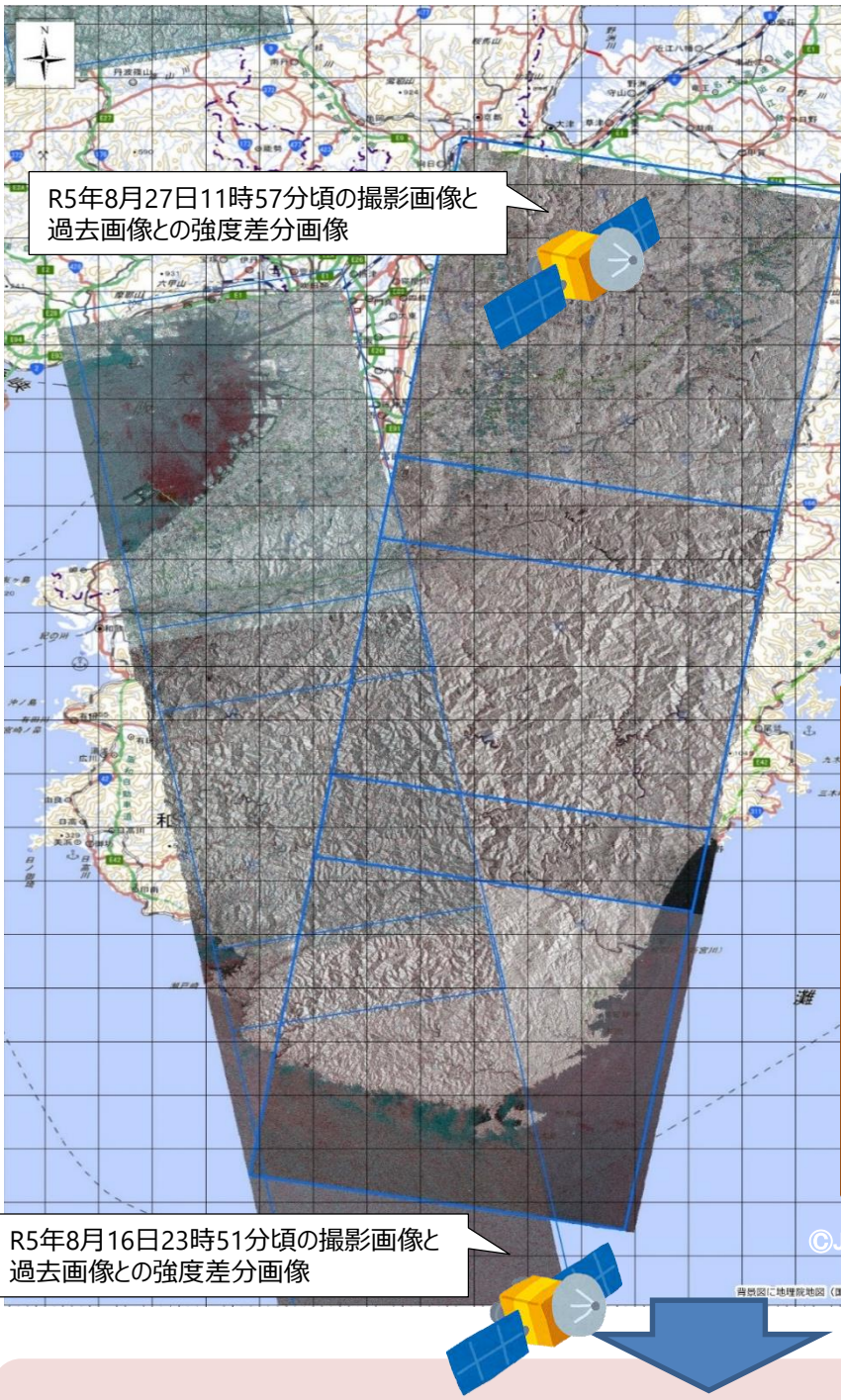


人工衛星を活用し 大規模土砂災害の危機管理の省力化を実現！

～台風7号における被災状況調査を実施しました～

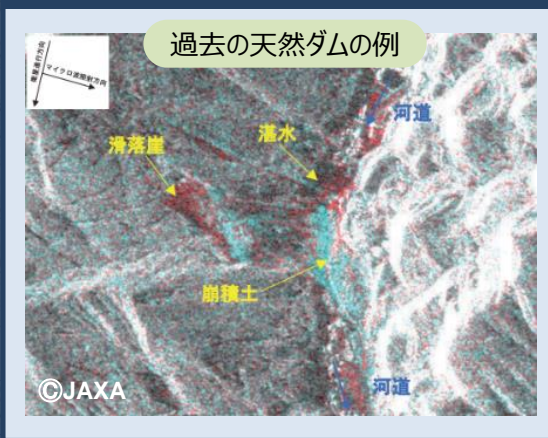
紀伊山系砂防事務所・大規模土砂災害対策技術センター

8月15日に紀伊半島に上陸した台風7号は近畿地方にも大雨をもたらしました。紀伊山系砂防事務所では人工衛星による地表観測を行い、天然ダムの発生調査と土砂を捕捉し、除石が必要となった砂防堰堤がないか点検を実施しました。過去の観測データとの変化を分析した結果、今回の観測範囲では、新たな天然ダムや緊急な除石が必要となった砂防堰堤が発生していないことを短時間で確認できました。

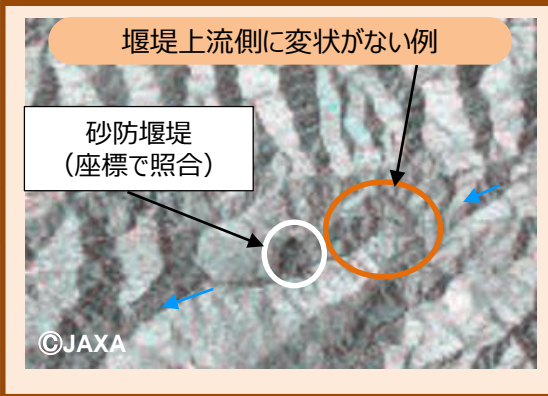


色の変化として現れる変状箇所を確認

天然ダムの発生の確認



土砂を捕捉した砂防堰堤の有無の確認



- ・通常であれば点検に数十日かかるところ、人工衛星を活用することで数時間で判読が完了！
- ・災害時の点検の大幅な省力化を実現し、働き方の改善にもつなげることができると期待！

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所 調査課
〒637-0002 奈良県五條市三在町1681 TEL 0747-25-3111 (代)

